

C Piscine C 06

Staff 42 pedago@42.fr

Summary: このドキュメントは、42のC Piscine C 06モジュール用の課題です。

Version: 8

Contents

1	Instructions	2
II	AI Instructions	4
III	Foreword	7
IV	Exercise 00 : ft_print_program_name	8
\mathbf{V}	Exercise 01 : ft_print_params	9
VI	Exercise 02 : ft_rev_params	10
VII	Exercise 03 : ft_sort_params	11
VIII	Submission and peer-evaluation	12

Chapter I

Instructions

- このページのみが正式な課題の指示です。噂に惑わされないようにしてください。
- この課題は提出前に変更される可能性がありますので、気をつけてください!
- ファイルとディレクトリへの適切な権限があることを確認してください。
- すべての課題で、提出手順に従ってください。
- 提出した課題の評価(レビュー)は、あなたの周りにいるPiscine受験者によって行われます。
- さらに、Moulinette(自動採点プログラム)にも評価されます。
- Moulinetteは非常に厳格かつ厳密に評価を行います。完全に自動化されており、交渉の余地はありません。思わぬ減点を避けるためにも、細部まで丁寧に取り組んでください。
- Moulinetteは融通が利きません。あなたのコードがNormに準拠していない場合、理解しようとしません。Moulinetteはnorminetteというプログラムを使用して、ファイルがNormに準拠しているかチェックします。要約:norminetteのチェックに通らない課題を提出しても意味がありません。
- 課題は難易度が低いものから高いものへと難易度順に並んでいます。前の課題が正しく解けていない場合、後の課題が解けていても評価されません。
- 禁止されている関数を使用することは不正行為とみなされます。不正行為者は-42という成績がつけられ、これは交渉の余地がありません。
- 私たちが具体的にプログラムを求める場合のみ、main()関数を提出する必要があります。
- Moulinetteは以下のフラグでコンパイルします:-Wall -Wextra -Werror、ccを使用します。
- プログラムがコンパイルできない場合、0の評価になります。
- 課題で指定されたファイル以外は、ディレクトリに<u>絶対に</u>残さないでください。

- 質問がある場合は、まず右隣の仲間に聞いてみましょう。いなければ左隣の仲間に聞いてみてください。
- あなたの助けになる参考資料はGoogle / man / インターネット / …です。
- Intranetのフォーラムの「C Piscine」セクションをチェックしてください。
- 課題の例(出力例)をよく読んでください。課題の説明文だけではすぐに分からない要件が隠れていることがあります。
- 頭を使ってください!!!



Norminetteは、-R CheckForbiddenSourceHeader をオプションに追加しなければなりません。Moulinetteも同様にこのオプションを使用します。

Chapter II

AI Instructions

Context

C Piscineは強烈な体験です。42で迎える最初の大きな挑戦として、問題解決、自律性、そしてコミュニティの世界に深く飛び込むことになります。

このフェーズの主な目的は、試行錯誤や反復、そして特に**ピアラーニング**を通じた 交流によって、自分の土台を築き上げることです。

AI時代において、近道を見つけることは簡単です。しかし、AIの利用が本当にあなたの成長を助けているのか、それとも真のスキルを身につける上で障害となっていないか、よく考えることが大切です。

Piscineはまたとない人との繋がりを経験する場でもあります。今のところ、それに取って代わるものは何もありません。AIでさえも。

学習ツールとして、ICTカリキュラムの一環として、そして労働市場での期待の高まりに応えるものとして、私たちのAIに対する考え方の詳細については、Intranet上の専用FAQをご覧ください。

● 主なメッセージ

- ☞ 近道をせず、強固な基礎を築く。
- ☞ 技術力と実践力を真に養う。
- 真のピアラーニングを体験し、学び方や新たな問題の解決方法を学び始める。
- ◆ 結果よりも学習の過程が重要である。
- ◆ AIに伴うリスクを学び、一般的な落とし穴を避けるための効果的な管理方法と対策を身につける。

● 学習者のルール:

- 課題には、AIに頼る前にまず自分の頭で考えること。
- AIに直接的な答えを求めないこと。
- AIに対する42のグローバルな方針を学ぶこと。

● このフェーズでの到達目標:

この基礎フェーズを終えることで、以下の点を達成できます。

- 技術とコーディングの適切な基礎を身につける。
- この段階においてAIが危険となりうる理由と、その危険性を理解する。

● コメントと具体例:

- 私たちはAIの存在を知っていますし、それがあなたのプロジェクトを解決できることも知っています。しかし、あなたは学ぶためにここにいるのであって、AIが学習したことを証明するためではありません。AIが特定の問題を解決できることを示すためだけに、あなた(や私たち)の時間を無駄にしないでください。
- 42での学習は、答えを知ることではありません。答えを見つけ出す能力を養うことです。AIは直接答えを与えてくれますが、それはあなた自身の論理的思考を妨げます。そして、論理的思考には時間と努力、そして失敗が伴います。成功への道は、決して楽なものではありません。
- Exam中はAIが利用できないことを心に留めておいてください。インターネットもスマートフォンもありません。学習過程でAIに過度に頼りすぎていた場合、すぐにそのことに気づくでしょう。
- ピアラーニングは、多様な考え方やアプローチに触れる機会を与え、対人スキルや多角的な思考能力を向上させます。これは、単にボットとチャットするよりもはるかに価値があります。ですから、恥ずかしがらずに、話しかけ、質問し、共に学びましょう!
- AIは学習ツールとして、またそれ自体がトピックとして、カリキュラムの一部になります。独自のAIソフトウェアを開発する機会さえあります。私たちの段階的なアプローチについてさらに学ぶためには、Intranetで利用可能なドキュメントを参照してください。

✔ 良い実践例:

新しいコンセプトの学習でつまづいています。近くの人にどうアプローチしたか 尋ねてみます。10分ほど話していると、突然ひらめき、理解できました。

x 悪い実践例:

こっそりAIを使い、良さそうなコードをコピーします。ピアレビューの際には何も説明できず、不合格になりました。ExamではAIがなく、また行き詰まり、不合格になりました。

Chapter III

Foreword

Dialog from the movie The Big Lebowski:

The Dude: Walter, ya know, it's Smokey, so his toe slipped over the line a little, big deal. It's just a game, man.

Walter Sobchak: Dude, this is a league game, this determines who enters the next round robin. Am I wrong? Am I wrong?

Smokey: Yeah, but I wasn't over. Gimme the marker Dude, I'm marking it 8. Walter Sobchak: [pulls out a gun] Smokey, my friend, you are entering a world of pain.

The Dude: Walter...

Walter Sobchak: You mark that frame an 8, and you're entering a world of pain.

Smokey: I'm not...

Walter Sobchak: A world of pain. Smokey: Dude, he's your partner...

Walter Sobchak: [shouting] Has the whole world gone crazy? Am I the only one

around here who gives a shit about the rules? Mark it zero!

The Dude: They're calling the cops, put the piece away.

Walter Sobchak: Mark it zero! [points gun in Smokey's face]

The Dude: Walter...

Walter Sobchak: [shouting] You think I'm fucking around here? Mark it zero!

Smokey: All right, it's fucking zero. Are you happy, you crazy fuck?

Walter Sobchak: ...It's a league game, Smokey.

Chapter IV

Exercise 00:

ft_print_program_name



Exercise 00

ft_print_program_name

提出するディレクトリ: *ex*00/

提出するファイル:ft_print_program_name.c

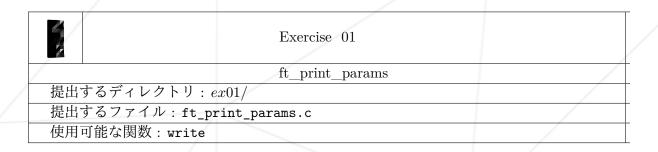
使用可能な関数:write

- この問題では $\frac{プログラム}{}$ を扱うため、.cファイルに \min 関数を含める必要があります。
- 実行されたプログラムの名前を標準出力に出力し、その後に改行を出力するプログラムを作成してください。
- 例:

\$>./a.out | cat -e
./a.out\$
\$>

Chapter V

Exercise 01: ft_print_params

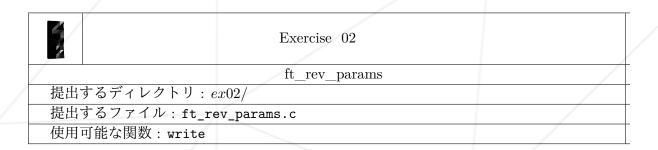


- この問題では $\underline{プログラム}$ を扱うため、.cファイルに $\underline{\text{main}}$ 関数を含める必要があります。
- 与えられたコマンドライン引数を、標準出力に出力するプログラムを作成して ください。
- コマンドライン引数をコマンドラインと同じ順序に並べ、1行に1つの引数のみ を出力してください。
- プログラムはargv[0]以外のすべての引数を出力する必要があります。
- 例:

\$>./a.out test1 test2 test3 | cat -e
test1\$
test2\$
test3\$
\$>

Chapter VI

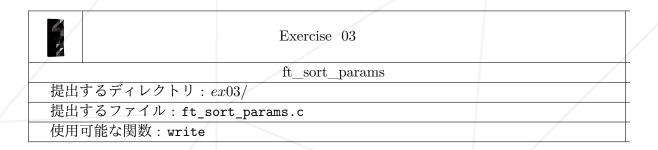
Exercise 02: ft_rev_params



- この問題では $\underline{プログラム}$ を扱うため、.cファイルに $\underline{\text{main}}$ 関数を含める必要があります。
- 与えられたコマンドライン引数を、標準出力に出力するプログラムを作成して ください。
- コマンドライン引数をコマンドライン引数の順番とは逆に並べ、1行に1つの引数のみを出力してください。
- プログラムはargv[0]以外のすべての引数を出力する必要があります。

Chapter VII

Exercise 03: ft_sort_params



- この問題では $\underline{プログラム}$ を扱うため、.cファイルに $\underline{\text{main}}$ 関数を含める必要があります。
- 与えられた引数をASCII順に並べ、標準出力に出力するプログラムを作成して ください。
- プログラムはargv[0]以外のすべての引数を出力する必要があります。
- 1行に1つの引数のみを出力してください。

Chapter VIII

Submission and peer-evaluation

課題は、いつも通りGitリポジトリに提出してください。リポジトリ内の提出物のみが、レビュー中の評価対象となります。ファイル名が正しいかどうか、必ず確認してください。



この課題の指示で、明示的に求められたファイルのみを提出してください。